

保証書

型番 PSD-51		
シリアルナンバー		
お客様	お名前	
	ご住所	〒
TEL		
販売店	販売店名・住所・TEL	
	担当者名	
保証期間 12ヶ月	お買い上げ年月日	年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。

万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

(1)保証書をご提示いただけない場合。

(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(3)故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。

(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。

(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。

3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。

4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。

5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。

6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

切取線



サンワサプライ株式会社

2011.3現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンジョン札幌 TEL011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区福岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7カジヤマビル TEL052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区富原4-1-45新大阪八千代ビル TEL06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL092-471-6721 FAX.092-471-8078

11/03/JMDeOm



保証書付

ペーパー&CDシュレッダー 取扱説明書



PSD-51

最初に
ご確認
ください。

セット内容

- PSD-51本体 1台
- 取扱説明書・保証書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



警告

内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。



禁止

行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。



指示

「指示」に従って行っていただく強制の内容を示しています。



警告



幼児、お子様には絶対に触れさせない。

ケガなどの事故につながる恐れがあります。



投入口や排出口に髪の毛、ネットクレスなどを近づけない。

引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。



可燃性スプレー（エアダスター等）は使用しない。

機械内部やダストボックスにガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。



細断物を持ったまま細断しない。

細断物と一緒に引き込まれ、ケガなどの事故につながる恐れがあります。



高い場所や不安定な場所には設置しない。

転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。



表示された電源・電圧（100V）以外で使用しない。

火災や感電の原因となります。



異常な状態（発煙・異臭など）のまま使用しない。

火災や感電の原因となります。電源を切り、電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所にご相談ください。

安全にお使いいただくために



警告



本体が転倒、落下などにより破損した場合は使用を中止する。
火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所に修理をご依頼ください。



異物（金属・水など）が入った場合は電源を切り、電源プラグを抜く。
火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所にご相談ください。



電源コード・プラグが破損するようなことはしない。

- ・電源コードの上にものを乗せない。
 - ・加工したり、傷つけたりしない。
 - ・無理に曲げたり、ねじったりしない。
 - ・無理に引っ張らない。
 - ・熱器具に近づけない。加熱しない。
 - ・水に濡らさない。
- 火災や感電の原因となります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
火災や感電の原因となります。



電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張らない。
ショートして火災や感電の原因となります。



電源スイッチを中途半端な位置で止めない。
火災や感電の原因となります。



注意



ぬれた手で電源プラグにさわらない。

感電やけがの原因となります。



長時間使用しない時は、電源プラグを抜く。
漏電や火災の原因となります。



お手入れ・点検の際や細断クズの廃棄時は、電源プラグを抜く。

感電やけがの原因となります。



移動させる際は、電源プラグを抜く。
電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。



本体の上にものを置かない。

倒れたり、落下してけがの原因となります。

また誤作動、故障の原因となります。



直射日光のある場所に設置しない。

誤作動、故障の原因となります。



ダストボックスが満杯の状態で逆回転させない。

誤作動、故障の原因となります。



クリップやステープラの針などの金具は必ず取り除く。
誤作動、故障の原因となります。

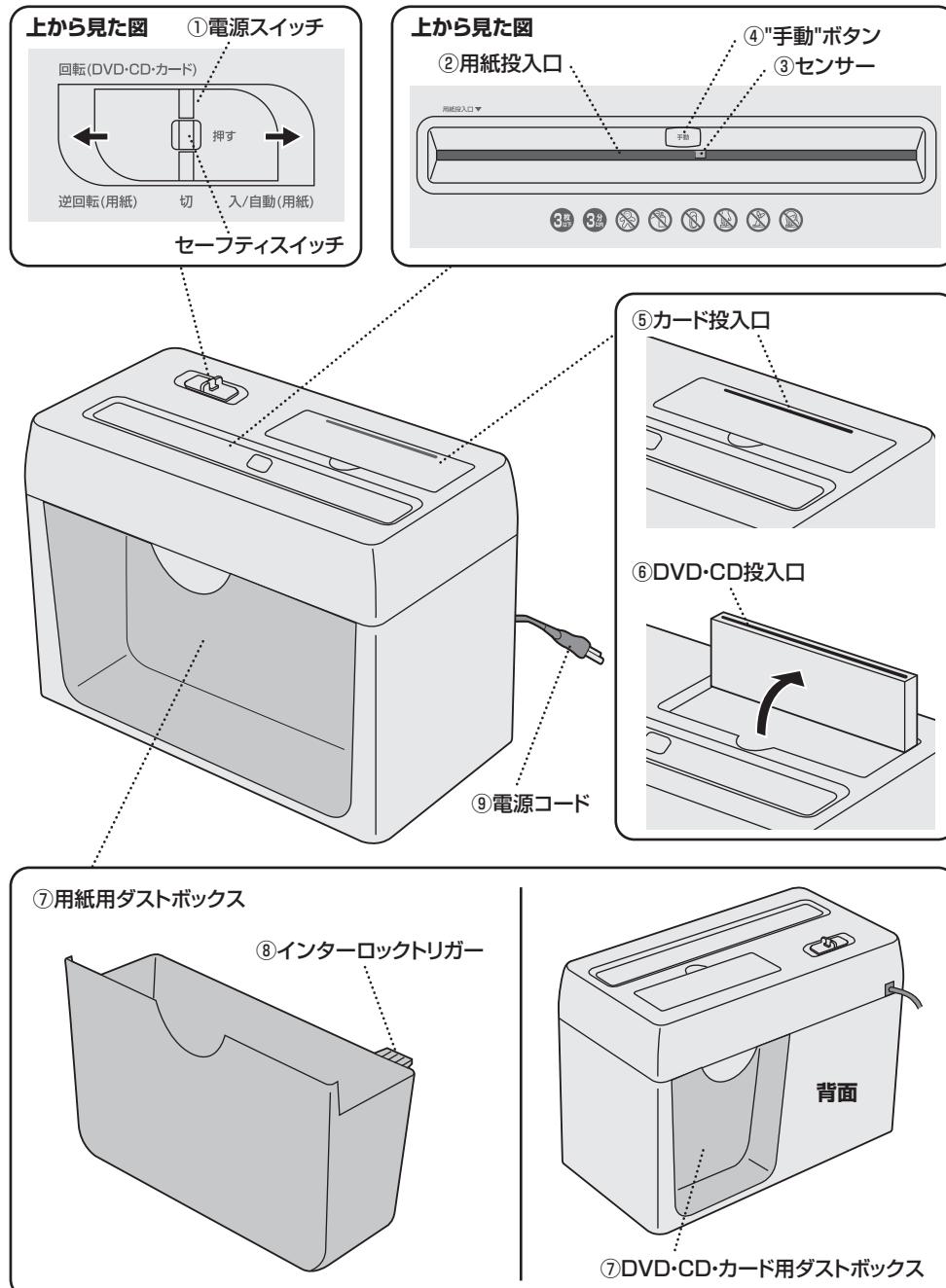


必ず規定枚数、規定素材、連続運転時間を守る。

誤作動、故障の原因となります。

	用紙	DVD・CD	カード
規定枚数	A4用紙3枚まで	1枚まで	1枚まで
規定素材	A4コピー用紙(64g/m ²) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート ビニール、布などは細断できません。	特殊な素材・形状でないもの	プラスチック製 (厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製以外は細断できません
連続運転時間		3分	

各部の名称と働き



- ① **電源スイッチ**(中央のセーフティスイッチを押しながらスライドさせます)
"入/自動(用紙)"
電源が入り、センサーを細断する物が通過することにより自動的に用紙用のカッターが正転作動・停止します。
"切"
電源が入っていない状態になります。使用後はこの位置に合わせてください。
"回転(DVD・CD・カード)" "逆回転(用紙)"
DVD・CD・カード用のカッターが正転作動し、同時に用紙用のカッターが正転とは逆方向に作動します。
- ② **用紙投入口**
細断する紙を投入します。規定の紙以外の投入は絶対に避けてください。
- ③ **センサー**
電源が入っている時、用紙投入口にあるセンサーを用紙が通過するとカッターが正転作動し、細断を開始します。センサーの前を通過するように用紙を投入してください。
- ④ **"手動"ボタン**
電源が入っている時、"手動"ボタンを押すと用紙用のカッターが正転作動します。
用紙の細断の時、細断する紙がセンサー部を通過し終えるとカッターが停止します。
細断されずに少し残っている紙を"手動"ボタンで最後まで細断してください。
- ⑤ **カード投入口**
細断するカードを投入します。規定のカード(クレジットカードなど)以外の投入は絶対に避けてください。
- ⑥ **DVD・CD投入口**
細断するDVD・CDを投入します。規定のDVD・CD以外の投入は絶対に避けてください。
- ⑦ **用紙用ダストボックス/DVD・CD・カード用ダストボックス**
細断クズを収容するダストボックスです。引き出して細断クズを取り出します。
各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。
細断クズは貯めすぎないようにこまめに取り出してください。
- ⑧ **インターロックトリガー**
ダストボックスをセットすることにより、本体内部にあるインターロックスイッチとかみ合います。
ダストボックスがしっかりとセットされていない場合(インターロックスイッチとトリガーがうまくかみ合っていない場合)は、安全のために本機は作動しません。
- ⑨ **電源コード**
必ず家庭用AC100Vのコンセントに接続して使用してください。
タコ足配線は避けてください。



注意

必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる場所に本体を設置してください。

ご使用の前に

本機は紙類およびDVD・CD、カードの細断専用機です。

※クリップなどの金属や、はがき、OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルムのほか、ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

投入口	摘要	カットタイプ	規定細断枚数
用紙投入口	A4コピー用紙(64g/m ²)	クロスカット(3×15mm)	3枚
DVD・CD投入口	DVD・CD(直径120mm) ※特殊な素材・形状でないもの	ストレートカット (3分割)	1枚
カード投入口	カード(86×54mm厚さ0.2~0.8mm) ※プラスチック製のみ対応		

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

※用紙投入口(A4サイズ)より大きな紙を細断する場合は、投入口より小さい幅に折ってから細断を開始してください。(規定枚数を超えないようにしてください。2ツ折/1枚=2枚)

※紙は用紙投入口へ、DVD・CDはDVD・CD投入口へ、カードはカード投入口へ正しく投入してください。



投入口を間違えて投入しないでください。

■故障やけがをすることがあります。



投入口にネクタイ、衣類、ネックレス、髪の毛などが引き込まれないようにしてください。

■感電やけがをすることがあります。もしも引き込まれそうになった場合は、逆回転させるなどして取除いてください。

一オートカットオフ機能一

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働いて、連続運転(3分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置すると、自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は電源を切つて電源プラグを抜き、そのまま放置してください。約40分後には再び細断が可能になります。

一インターロックスイッチー

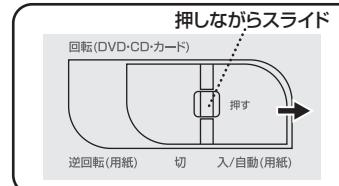
ダストボックスが正しい位置にないと、インターロックスイッチが働かず、安全のために本機は作動いたしません。ダストボックスは奥までしっかりとセットしてください。

ご使用方法

●用紙の細断

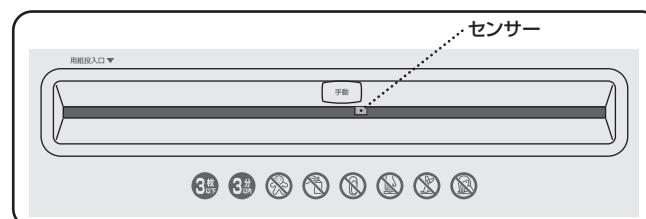
1. 電源スイッチが"切"になっていることを確認してから、電源プラグをコンセント(100V)に差し込んでください。

2. 電源スイッチを"入/自動(用紙)"に合わせてください。
中心のセーフティスイッチを押しながらスライドさせます。
※ダストボックスが正しい位置にないと本機は作動いたしません。
ダストボックスは奥までしっかり入れてください。

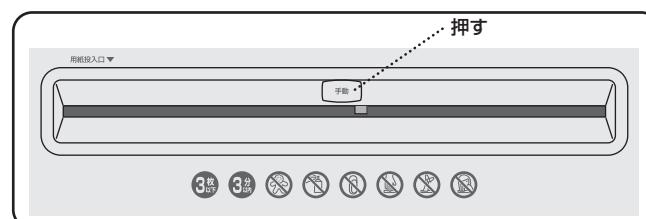


3. 細断する紙を用紙投入口の中央にまっすぐ入れてください。

※各投入口中央にあるセンサーが感知できるように、まっすぐ投入してください。
細断する紙がセンサー部を通過し終えるとカッターが停止します。
細断されずに少し残っている紙を"手動"ボタンで最後まで細断してください。



4."手動"ボタンを押して、残った紙を最後まで細断してください。

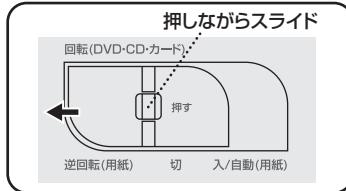


5. 終了後は、必ず電源スイッチを"切"に合わせ、電源プラグを抜いてください。

●DVD・CD、カードの細断

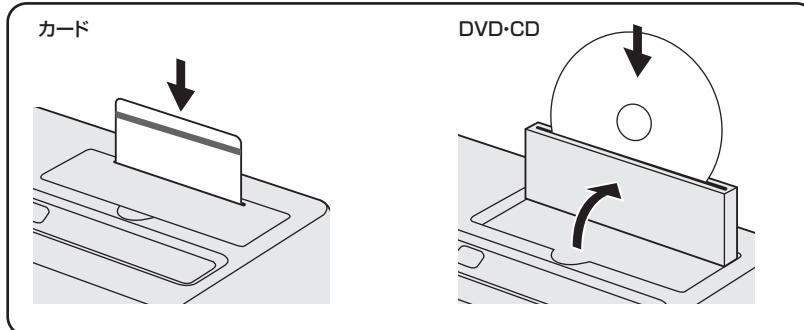
1. 電源スイッチが“切”になっていることを確認してから、電源プラグをコンセント(100V)に差し込んでください。

2. 電源スイッチを“回転(CD・DVD・カード)”に合わせてください。
中心のセーフティスイッチを押しながらスライドさせます。
※ダストボックスが正しい位置になると本機は作動いたします。
ダストボックスは奥までしっかりと入れてください。



※同時に用紙用のカッターが逆回転します。充分ご注意ください。

3. 細断するDVD・CDまたはカードを各投入口の中央にまっすぐ入れてください。

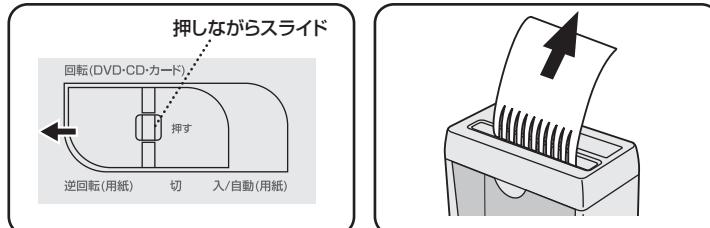


4. 終了後は、必ず電源スイッチを“切”に合わせ、電源プラグを抜いてください。

■紙詰まりを起こしたとき

1. 規定枚数以上の投入や、紙を斜めに投入したことなどで紙詰まりが起きたと、カッターの回転が止まります。

電源スイッチを“逆回転(用紙)”に合わせて、詰まった紙を取り出してください。

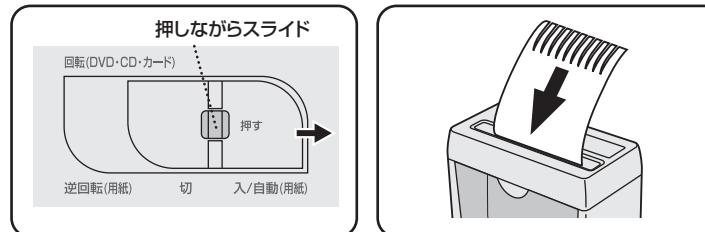


※CD・DVD・カード用のカッターも同時に回転します。充分ご注意ください。

※逆回転の際、以前に細断した紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。

2. 電源スイッチを“入(自動)”に合わせます。

紙の量を規定枚数以下に減らして細断した逆側の方向から用紙投入口にまっすぐに入れてください。



3. 終了後は、必ず電源スイッチを“切”に合わせ、電源プラグを抜いてください。



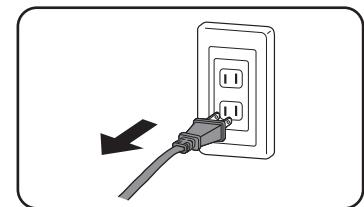
注意
頻繁に正転・逆回転を繰り返さないでください。
紙詰まりを起こしたままの状態で放置しないでください。
■モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

■細断クズの捨て方

●安定した状態を保つため、ダストボックスの8分目程度でクズを捨てることをおすすめします。

① 必ず電源スイッチが“切”になっていることを確認してから、電源プラグをコンセント(100V)から抜いてください。

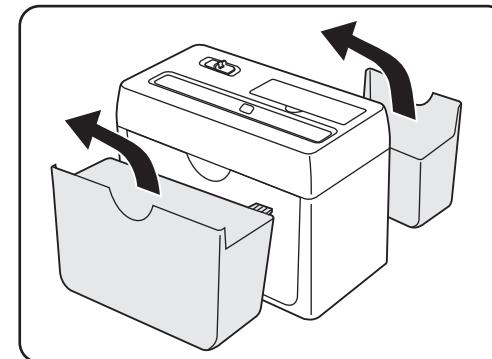
※電源プラグを抜かずにクズを捨てると、コードが引っつかれたり、本体が落下してけがをしたり、本体の故障の原因となる場合があります。



② ダストボックスを引き出して細断クズを取り出します。

※インターロックトリガー/スイッチを破損しないように丁寧に取り扱ってください。

※各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。



使用上の注意とお願い

規定以外のものは
入れないでください。

※金属や衣類は、カッターに損傷を
あたえ、故障の原因となります。

湿った紙やカーボン紙、
シールのついた紙は
入れないでください。

※カッターに細断クズがからまり、
細断性能を低下させます。

ダストボックスに、
ビニール袋や紙袋等をかけて
使用しないでください。

※本体がしっかりセットされず、正
常に動作しない場合があります。

必要以上に逆回転
させないでください。

※細断クズが投入口にたまり、故
障の原因となります。

使用後は必ず電源スイッチを
"切"の位置に合わせて電源
を切ってください。

ダストボックスを外した状態
では、安全装置により本機は
作動いたしません。

必ず規定枚数・連続運転時間を
守ってご使用ください。

※モーターを傷めたり、故障の
原因となったりします。

	紙	DVD・CD カード
規定枚数	3枚	1枚
連続運転時間	3分	



分解、修理、改造をしないでください。
■感電やけがをすることがあります。

仕様

PSD-51

細断物	A4コピー用紙、DVD・CD、カード
投入幅	220mm(用紙) 123mm(DVD・CD) 87mm(カード)
細断形状	用紙:3×15mmクロスカット DVD・CD・カード:3分割ストレートカット
細断枚数	A4コピー用紙:3枚 カード・DVD・CD:1枚
細断速度	約3m/分
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	100W 1.4A
サイズ	W285xD150xH203mm
バケット容量	約1.8 ℥ (用紙)、約0.7 ℥ (DVD・CD・カード)
騒音	約65dB
重量	約3Kg
連続使用時間	3分間(40分休止後再運転可)

※本製品のDVD・CD・カードカッターはDVD・CD・カードを細断することにより、一般的のドライブ装置などで読み取りを不可能にするものであり、データを完全に破壊するものではありません。特殊な手段により読み取られる可能性がありますので、高度な機密と判断されるデータを含むものには使用しないでください。データを不正読み取りされた場合の損害に対し、弊社は製品故障の如何を問わず一切の責任を負いません。

お手入れ



注意

お手入れの際は、必ず電源スイッチを"切"に合わせて電源プラグを抜いてください。 ■感電やけがをすることがあります。

本体の外側の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。

汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。

※お手入れはマシン本体の外樹脂部とダストボックスだけにしてください。

●ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などでは、絶対に拭かないでください。

※ひびわれ、変形、変色、故障の原因となります。

おや?故障かな?と思ったら…



注意

点検の際は、必ず電源スイッチを"切"に合わせて電源プラグを抜いてください。 ■感電やけがをすることがあります。

状況	調べるところ	直し方
動かない	電源プラグが正しくコンセントに 入っていますか?	電源プラグを正しくコンセントに入れ 直してください。
	電源スイッチが"切"の位置に なっていませんか?	電源スイッチを細断する物に合わせて 入れてください。
	細断物が投入口真ん中のセンサー を通過していますか?	投入口中央にあるセンサーが感知でき るようにまっすぐに投入してください。
	ダストボックスが正しくセットされて いますか?	ダストボックスが正しくセットされてい ないと安全装置が働き作動しません。 奥まできちんとセットしてください。
	紙詰まりを起こしていませんか?	電源スイッチを"逆回転"に合わせ、詰 まった紙を取り除いてください。
細断中に止まつた または 細断できない	長時間の使用により、オートカット オフ機能が働いていませんか?	連続運転時間(3分)をこえて細断した り、紙がかみこんだ状態で放置すると、 オートカットオフ機能が働いて停止しま す。電源プラグを抜き、40分ほどその ままおいてください。再び細断を再開 できます。
	紙を多く入れすぎていませんか?	定められた枚数以下にして細断してく ださい。
	投入口の幅より大きな紙を入れてい ませんか?	投入幅口の幅より小さな紙で細断を行 ってください。
	紙が斜めに挿入されていますか?	まっすぐに挿入してください。
	クリップ・ピンなどをかみ込んでいま せんか?	一度逆回転させた後、電源を切り、電 源プラグを抜いて、本体を逆さまにす るなどして取り除いてください。

※点検後、なお異常がある場合は販売店または弊社営業所にご連絡ください。